「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		保健事業費 [薬物乱用防止推進東大和地区協議会に係る連絡調整]									
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費	事業番号	2
事業の種別		☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名		健康 課 庶務 係 課長名 志村 明子									
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実								総合計画書(ページ)	47		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市民 →				令和3年3月1日時点の人口						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
薬物乱用防止の正しい知識を持つ →				ポスター標語応募者数							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
①啓発活動への協力 ②多摩立川保健所主催の6市連絡会に出席 →				①1回(中学生によるポスター標語応募) ②1回(書面開催)							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,455	85,284	85,314					
	成果指標	②の数値	人	509.0	375.0	658.0					
	目 標	②の目標値	人	602	509	375					
		目標値設定の考え方 前年度維持									
活動指標		③の数値	回	4	4	2					
3 経費	事業費(実績)		円	64,000	64,000	64,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	64,000	64,000	64,000					
		特定財源(国・都・他)	円								
	(うち受益者負担)		円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2					
		所要人数(再任用)	人								
職員人件費(再任用以外)		円	1,648,800	1,662,000	1,676,000						
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	1,712,800	1,726,000	1,740,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度		10 年度								
	(2) 環境の変化		若年層における大麻に関連した事件が増加している。								

事業名称	保健事業費 [薬物乱用防止推進東大和地区協議会に係る連絡調整]				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	特になし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)				
	☐ 取り組んだ	取組手法：			
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()			
(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点					
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容(「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)				
	ダンスイベントについては、平成31年度は会場の確保ができず実施できなかった。会場の確保に関するサポート内容を検討していく必要がある。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。				
	市と共催のイベントとすれば会場の確保が優先的に行えることから、類似イベントの実施方法について情報収集をした。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)				
ダンスイベントを市と共催にできるか引き続き検討する。					
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)				
施策名： 保健・医療の充実					
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止				
	【取組内容】 ダンスイベントは、特に若年層に対する啓発効果が期待できるため、実施できるよう協力していく。コロナ禍における啓発活動の実施方法について新たな方法を検討する。				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等					
ダンスイベントを市との共催することの妥当性の検討。類似イベントの実施方法の調査及び薬防協との協定の締結等についても検討を開始する。 感染症拡大防止の対策を行いながら啓発活動を実施する。					